

議決権行使レポート

証券コード 6996

会社名 ニチコン

| | 賛成 | 反対 | 棄権 |
|-------------------|----|----|----|
| 第1号議案 剰余金の処分の件 | | ○ | |
| 第2号議案 取締役8名選任の件 | | | |
| 武田 一平 氏 | ○ | | |
| 森 克彦 氏 | ○ | | |
| 近野 斉 氏 | ○ | | |
| 矢野 明弘 氏 | ○ | | |
| 松重 和美 氏 | ○ | | |
| 相京 重信 氏 | ○ | | |
| 加藤 治彦 氏 | ○ | | |
| 栗本 知子 氏 | ○ | | |
| 第3号議案 監査役1名選任の件 | | | |
| 伝川 幹 氏 | ○ | | |
| 第4号議案 補欠監査役1名選任の件 | | | |
| 上野 精也 氏 | ○ | | |

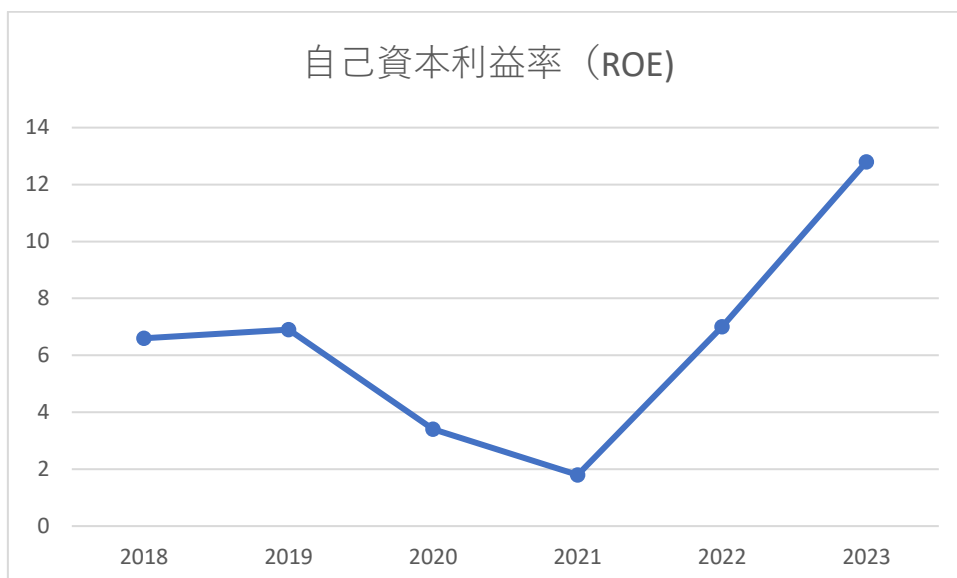
第1号議案 剰余金の処分の件

ISSによると、配当性向が15%~100%の場合賛成を推奨するとあり、実際にニチコンの配当性向（総額÷当期純利益）を計算すると、 $1,094,659,632 \text{ 円} \div 8,074,000,000 \text{ 円} = 0.136$ すなわち、13.6%となり、15%を下回っているため、反対を推奨する。

第2号議案 取締役8名選任の件

自己資本利益率 (%)

| 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | 2023 |
|------------|------------|------------|------------|----------|-------------|
| <u>6.6</u> | <u>6.9</u> | <u>3.4</u> | <u>1.8</u> | <u>7</u> | <u>12.8</u> |



上のグラフのように、ニチコンの ROE は 2021 年 3 月の決算ではコロナ禍で一時 1.8% に落ち込んだものの現在ではコロナ前の倍以上に成長を遂げ、12%を超えており、ROE に問題はない。また、株式の 20%以上を保有する候補者については注意が必要だが、該当者はおらず問題ない。その他、社外取締役が全体の 3 分の 1 以上を占めていることが望ましいとされているが、今回、半数の候補者が社外取締役であるため問題ない。

代表取締役会長 CEO 武田氏

1998 年から代表取締役社長、2007 年から代表取締役会長を務めており、経営全般における幅広い知識・経験を有し、統括者として適任であると言える。

執行役員コンデンサ事業本部長 森氏

1991 年にニチコン入社して以来、国内・海外の営業部門・事業部門の運営に幅広く携わっており、経営全般における豊富な経験や知識を有しているため、適任であると言える。

取締役執行役員専務経理本部長兼広報・IR 室長 近野氏

2007 年から取締役を務め、国内外の財務部門の業務を担当していた経験から国内外にかかわらず幅広い知識を有しているため、適任であると言える。

取締役上席執行役員常務企画本部長兼サステナビリティ推進室長 矢野氏

2013 年から取締役を務め、また、企画部門の運営に携わっていた経験から企画部門における豊富な経験や知見を有しているため、適任であると言える。

外部取締役 松重氏

松重氏は大学教授を歴任しており、高い見識や豊富な経験を有しているため、適任であると言える。

外部取締役 相京氏

相京氏は三井住友銀行をはじめ長年金融業務に携わっており、財務および会計に関する豊富な見識を有しているため、適任であると言える。

外部取締役 加藤氏

加藤氏は財務省において主税局長といった要職を務めており、財務や税務、および会計に関する幅広い知識を有しているため、適任であると言える。

外部取締役 栗本氏

栗本氏は、弁護士であり、法律の専門家として、経営に適切な助言をおくることが期待されるため、適任と言える。また、ISSの基準によると取締役員のうち、1人は女性が必要であるため、彼女の存在は必要不可欠であると言える。

第3号議案 監査役1名選任の件

伝川氏

讀賣テレビ放送株式会社専務取締役など報道機関の取締役を歴任しており、経営に関する豊富な知識を有しているため、適任であると言える。

第4号議案 補欠監査役1名選任の件

上野氏

ニチコンにおいて内部監査業務を行っており、信頼に値するため、適任であると言える。